

魚類にみる最新の外来種問題

入場
無料



オオクチバス



コイ

申し込み
不要



ブラウントラウト

<プログラム>

第一部 外来魚問題：最近の動向

「外来生物法施行から10年、外来魚問題のいま：オオクチバスからブラウントラウトへ」

中井克樹（琵琶湖博物館）

「オオクチバス等の外来魚の新たな駆除方法の開発」 藤本泰文（宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団）

「コイは外来魚か？最新のDNA研究から見えてきたこと」 馬淵浩司（東京大学大気海洋研究所）

「世界ワースト外来種100のコイが在来生態系に及ぼす影響」 松崎慎一郎（国立環境研究所）

「行政が取り組む外来種対策：福岡県の事例紹介」 中島 淳（福岡県保健環境研究所）

「北アメリカに見る外来魚類の遊漁管理のあり方：日本の未来になりうるか？」 谷口義則（名城大学）

第二部 パネルディスカッション

コーディネーター：中井克樹（琵琶湖博物館）・谷口義則（名城大学）



アメリカナマズ



ブルーギル



カラドジョウ



ニジマス

日時：平成28年 **8月27日** **土** 13:00 ▶ 1730

場所：名城大学共通講義棟南 S102教室
(名古屋市天白区塩釜口)

交通：名古屋駅から 名古屋市営地下鉄鶴舞線
塩釜口駅（1番出口）から 徒歩5分

問い合わせ先 森 誠一

〒503-8550 岐阜県大垣市北方町 5-50

岐阜経済大学地域連携推進センター
日本魚類学会自然保護委員会委員長

電話/FAX：0584-77-3511/0584-81-7807
メール smori@gifu-keizai.ac.jp

主催：日本魚類学会